

18 ヤマネ

(ヤマネ科)

兵庫県ランク:A

Glirulus japonicus

環境省ランク:-

種の概要

本州、四国、九州に分布する。1属1種の日本固有種であり天然記念物に指定されている。東日本では高標高地域で見つかるが、西日本では、低標高地でも発見されている。昆虫や小鳥など肉食性が強いが、果実なども食べる。夜行性で樹上生活者であるため、生息確認が難しい。寒冷期に丸まって冬眠することが知られている。体重14g~20gであるが、冬眠前には34g~40gまでになる。



県内における生息状況及びその他特記事項

県内では氷ノ山山系の高標高地域で見つかったりほか、県北部の低標高地にある学校などの建物内でも発見されている。しかし、生息状況は十分把握されていない。

写真提供:森 正人

保護上の留意点

東日本では小鳥用の巣箱などに入ることが多いが、西日本では、断片的な情報しか得られていない。生息状況の確認に努める必要がある。

県内分布

宍粟市、福崎町、朝来市、香美町

主要な選定理由

人為性	激減	○
	環境	○
	捕獲	
	遺伝	
特殊性	特殊	○
	孤立	○
学術性	極限	
	限界	
	希少	○



【執筆者】横山 真弓